

過去に当機構と雇用関係にあった方等へのお知らせ

元委託先への不正アクセスに伴う個人情報漏えいの可能性について

この度、令和4年度まで量子科学技術研究開発機構（以下「機構」といいます。）の委託先であった社会保険労務士法人（以下「社労士法人」といいます。）において利用するシステム「社労夢※」（以下「本件システム」といいます。）のサーバーがランサムウェアによる第三者からの不正アクセスを受けたことが判明いたしました。

※社労夢は、株式会社エムケイシステム（以下「エムケイシステム社」といいます。）が提供しているクラウドシステムです。

機構は平成22年度から令和4年度末まで給与計算業務を機構外の専門家である社労士法人に委託しておりました。委託業務完了後は、契約に基づき個人情報が記録されたデータ（以下「データ」といいます。）は速やかに廃棄するものとされておりました。

今般、不正アクセスに関するエムケイシステム社の公表を受け機構が社労士法人に確認した結果、データが本件システムに残されており、個人情報が漏えいしたおそれがあることが判明しました。

本来速やかに廃棄されるべきデータが、本件システムに保存されていたことにつきましては、一義的には社労士法人と機構との委託契約に基づき委託先である社労士法人にデータを廃棄すべき責任があります。他方、機構は委託業務完了後に社労士法人がデータを廃棄したことを確認していなかった等、委託元事業者が個人情報を適切に管理するために、管理監督上の一定の責務があったと認識しております。

現時点での個人情報漏えいの事実は確認されておりませんが、本件システムから、個人情報が漏えいしたおそれが否定できない状況にあります。

このような事態を招いてしまったことに対しまして、心よりお詫び申し上げます。
今後は同様の事象の発生を防止するよう、個人情報の取扱いに関する再教育を行うなど適切な対策を講じてまいる所存です。

対象となる可能性のある皆様には、取り急ぎ本ページでお知らせいたします。特に、以下の「3. ご留意いただきたい事項」をよくご確認いただきますようお願い申し上げます。なお、本件に関しては、個人情報保護委員会に対する報告も行っております。

1. 本件の対象者

機構と過去に雇用関係にあった方（役員、定年制職員、任期制職員）

2. 漏えいしたおそれのある個人情報の項目

- ・氏名（本人及び被扶養者）
- ・職員番号
- ・マイナンバー（本人及び被扶養者）
- ・生年月日（本人及び被扶養者）
- ・住所及び居所
- ・職員身分
- ・所属情報
- ・役職
- ・給与振込口座情報

等

3. ご留意いただきたい事項

現時点では、漏えいの事実や情報の悪用等による二次被害は確認されていませんが、漏えいしたおそれのある個人情報の項目の重要性から、念のため、不審な連絡や訪問者等にはご注意いただきますようお願いいたします。

なお、エムケイシステム社より「お客様からお預かりしているマイナンバーは、他の社労夢製品とは切り離した環境で完全に暗号化されており、流用や悪用はできない仕組みとなっております。」とのリリースがなされております（6月16日）。

また、マイナンバーの影響については、以下のサイトも合わせてご確認ください。

デジタル庁「[よくある質問：個人情報の保護について](#)」

4. お問い合わせ

本件に関する最新の情報については、エムケイシステム社のリリース等をあわせてご確認ください。

また本件に関する機関へのお問い合わせは、以下までメールにてご連絡ください。お問い合わせの際のメール件名は、「エムケイシステム社における情報漏えいの件」としていただきますようお願い申し上げます。

量子科学技術研究開発機構： otoiawase-kyuyo@qst.go.jp

«参考»

エムケイシステム社によれば、漏えいの有無、漏えいした情報の項目や二次被害の有無については、現時点では確認されておらず、引き続き調査中となります。

なお、本ページ記載の内容は、元委託先である社労務士法人からの報告及びエムケイシステム社のリリース等に基づくものが含まれ、現時点では判明している事実に限られることにご留意ください。